薬第５２８－５号
令和６年９月１３日

さいたま市保健衛生局長
川　越　市　保　健　所　長
越　谷　市　保　健　所　長
川　口　市　保　健　部　長
様

埼玉県保健医療部長
（　公　印　省　略　）

令和６年度血液製剤使用実態調査について（依頼）

保健医療行政の推進につきましては、日頃格別の御協力を賜り厚くお礼申し上げます。

標記について、令和６年９月５日付け事務連絡で厚生労働省医薬局血液対策課から、別添（写し）のとおり依頼がありましたので、お知らせします。

つきましては、所管する医療機関に御協力いただけるよう、周知をお願いします。

なお、通知（写し）につきましては、下記ホームページに掲載しています。

また、一般社団法人埼玉県医師会、一般社団法人埼玉県病院薬剤師会及び公益社団法人埼玉県臨床検査技師会に対して、会員への周知を別途依頼しています。

記

（薬務課ホームページ）
https://www.pref.saitama.lg.jp/a0707/hanbai/r040401~.html

担　当：薬物対策・献血担当
濵田、豊田
電　話：０４８－８３０－３６３５
ＦＡＸ：０４８－８３０－４８０６
E-mail：a3620-16@pref.saitama.lg.jp

写

事　務　連　絡
令和６年９月５日

各都道府県薬務主管課　御中

厚生労働省医薬局血液対策課
（　公　印　省　略　）

令和６年度血液製剤使用実態調査について（依頼）

血液事業の推進につきましては、日頃より格別の御配慮を賜り、厚く御礼申し上げます。

医療機関における血液製剤の使用状況及び適正使用の促進状況等を把握するため、標記調査を別添（※医療機関宛ての依頼状）のとおり実施することといたしました。本調査は血液製剤の使用における課題を明らかにし、今後の血液行政の施策に反映させることを目的としています。

貴課におかれましては、本調査の趣旨を御理解いただき、本調査に対してより多くの医療機関の御協力を得られるよう、特段の御配慮をよろしくお願い申し上げます。

埼玉県
収　受
'24.09.10
薬務課

写

〒郵便番号
住所

施設名（組織名）

輸血業務担当者　　　殿

厚生労働省委託事業
令和 6 年度「血液製剤使用実態調査」（輸血業務に関する総合的調査）

| | |
|---|---|
| 入力用パスワード | 《パスワード》 |
| 入力用パスワード（読み） | 《パスワード読み》 |

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

《注意》

- ◆ 集計の時間短縮のため、調査専用 Web サイトで回答してください。
- ◆ 今年度より実態調査冊子の郵送を行いません。調査専用 Web サイトより PDF をダウンロードしてください。PDF のダウンロードが出来ない場合は、問合せください。
- ◆ 専用ホームページは、「パスワードの入力」を必須条件とすることにより、第三者が各病院の回答を閲覧し得ないように、万全な情報管理となるよう配慮致しました。

《回答締め切り日》

**郵送の場合**　　2024 年 11 月 29 日（金）

**専用サイトから入力の場合**　　2024 年 12 月 06 日（金）

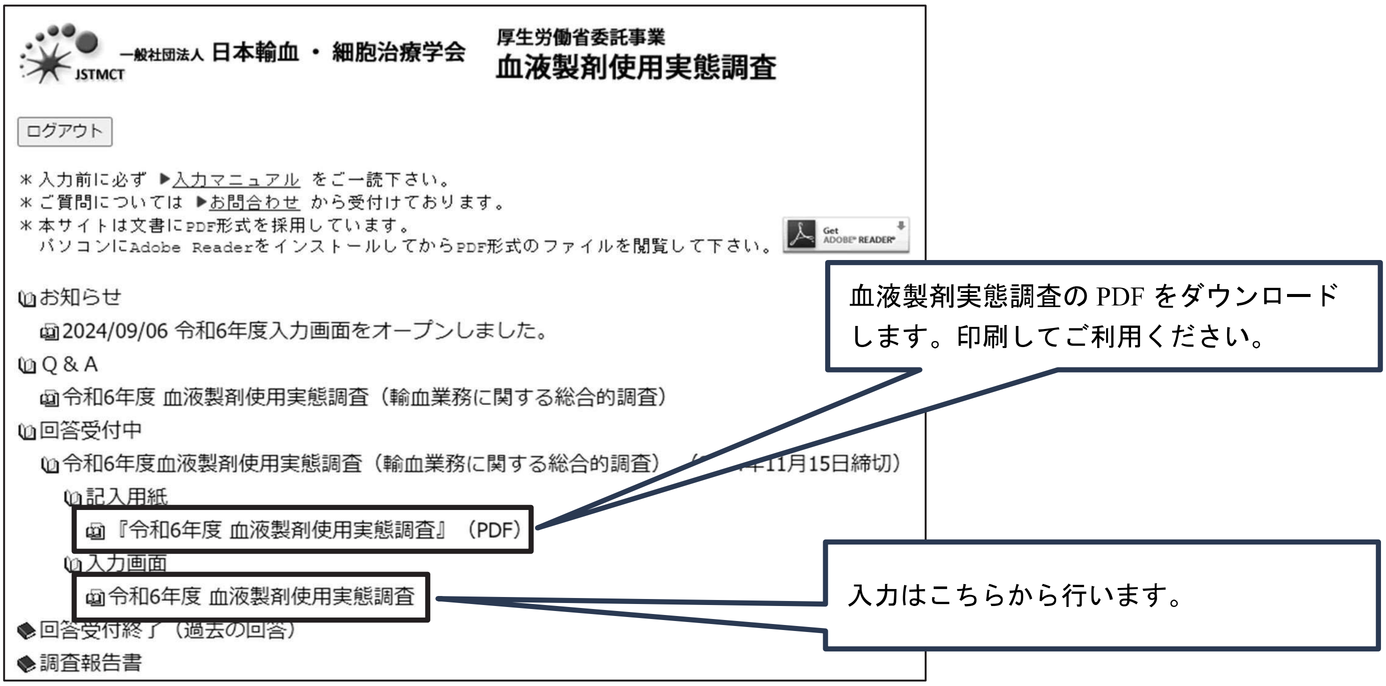
《問い合わせ先／送付先》　〒113-0033　東京都文京区本郷 2-14-14　ユニテビル　5 階
日本輸血・細胞治療学会事務局
TEL：03-5804-2611　FAX：03-5804-2612
Mail: info@mail.jstmct.or.jp

《回答手順》

1. 調査専用 Web サイト（https://www.jstmct.or.jp/questionnaire/Account/Login.aspx）から、回答を入力する。
   - ➢ 日本輸血･細胞治療学会ホームページ（http://yuketsu.jstmct.or.jp/）の右図バナーより調査専用 Web サイトへアクセスできます。（前回までの集計結果の閲覧も出来ます）

   - ➢ 入力用パスワードでログインし、ログイン後は画面に従って回答して下さい。

2. 調査専用 Web サイト案内




3. 調査専用 Web サイトで回答できない場合のみ、印刷した実態調査にご記入の上同封の返信用封筒(切手不要)で返送して下さい。
※郵送の際には返信用封筒裏面の差出人欄を必ずご記入ください。

2024 年 09 月吉日

施設名（組織名）
施設名（名称）
病院・診療所長　　　殿
輸血業務担当者　　　殿

**一般社団法人　日本輸血・細胞治療学会**
**理事長　岡崎　仁**

厚生労働省委託事業
令和 6 年度「血液製剤使用実態調査」（輸血業務に関する総合的調査）

回答のお願い

平素は輸血医療の発展のために多大のご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

一般社団法人日本輸血・細胞治療学会は、日本赤十字社血液事業本部および一般社団法人日本臨床衛生検査技師会のご協力を得て、今年度も厚生労働省委託事業「血液製剤使用実態調査」を実施することになりました。

例年、詳細な項目に関するご回答をお願いし、診療のお忙しい折に大変なご面倒をおかけすることと存じますが、大意ご賢察の上、本調査にご協力賜りますようお願い申し上げます。

事　務　連　絡
令和６年９月５日

施設名（組織名）
施設名（名称）
病院・診療所長　　　殿
輸血業務担当者　　　殿

厚生労働省医薬局血液対策課
（　公　印　省　略　）

令和６年度血液製剤使用実態調査について（依頼）

平素より輸血医療の発展に多大の御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

医療機関における血液製剤の使用状況及び適正使用の促進状況等を把握するため、標記調査を本年度も実施することといたしました。

血液製剤は、血液を原料とする貴重なものであること、及びその原料である血液の特性に鑑み、適正に使用されなければなりません。本調査は血液製剤の使用における課題を明らかにし、今後の血液行政の施策に反映させることを目的としています。

御多用中誠に恐れ入りますが、趣旨を御理解いただき、本調査に御協力をいただきますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

令和６年９月吉日

«施設名（組織名）»
《施設名（名称）》
病院・診療所長　　　殿
輸血業務担当者　　　殿

日本赤十字社
血液事業本部長　紀野　修一
（公印省略）

「令和６年度血液製剤使用実態調査」（輸血業務に関する総合的調査）への
協力について（依頼）

拝啓　時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。
平素より日本赤十字社の血液事業に格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。
　さて、当社は、今般、一般社団法人　日本輸血・細胞治療学会が実施する標記実態調査の重要性に鑑み、当該調査に全面的に協力することといたしました。
　つきましては、関係各位におかれましては、本調査の趣旨に御理解を賜り、何卒御協力下さいますようよろしくお願い申し上げます。

敬具

《本調査に関する問い合わせ先／送付先》

〒113-0033
東京都文京区本郷 2-14-14　　ユニテビル　５階
日本輸血・細胞治療学会事務局
認定輸血検査技師制度協議会事務局

TEL：03-5804-2611　FAX：03-5804-2612
Mail: info@mail.jstmct.or.jp
URL：http://yuketsu.jstmct.or.jp/

2024 年 09 月吉日

«施設名（組織名）»
《施設名（名称）》
病院・診療所長　　　殿
検査業務担当者　　　殿

一般社団法人　日本臨床衛生検査技師会

代表理事会長　　横地　常広

**「令和 6 年度血液製剤使用実態調査」**
**（輸血業務に関する総合的調査）への**
**協力について(依頼)**

一般社団法人　日本輸血・細胞治療学会が実施する、別添の厚生労働省委託事業**「血液製剤使用実態調査」（輸血業務に関する総合的調査）**の重要性に鑑み、当会としては全面的に協力していきたいと考えております。

関係各位におかれましては、本調査の趣旨に御理解を賜り、何卒御協力下さいますようよろしくお願い申し上げます。